

令和 3 年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）実績報告書

（令和 4 年 1 月）

研究代表者氏名（所属・職名）	柚木 朋也（札幌校・教授）		
プロジェクトの名称	札幌市教育委員会と連携した理科指導力向上をめざす採用前研修と理科指導資料の作成		
共同研究者氏名（所属・職名）	尾関俊浩（北海道教育大学札幌校・教授） 鈴木明彦（北海道教育大学札幌校・教授） 平 久夫（北海道教育大学札幌校・講師） 高久 元（北海道教育大学札幌校・教授） 田口 哲（北海道教育大学札幌校・教授） 出口哲久（北海道教育大学札幌校・講師） 柚木朋也（北海道教育大学札幌校・教授） 渡辺理文（北海道教育大学札幌校・准教授）		
研究プロジェクトの概要			
平成26年度からの7年間、札幌市教員委員会と連携して新年度採用予定者を対象に、採用直前期（2月）に授業力、特に理科の指導力向上を目指した研修を実施してきた。この研修について、内容の一層の充実を図りながら、研修用テキストの作成を行う。また、同じ期間に作成した初任者用理科指導ハンドブック（「理科のとびら」）について、内容の充実を図り改訂する。			
達成度	3	←番号を記入	1 計画とおり達成した 2 概ね達成した 3 あまり達成できなかった 4 全く達成できなかった
札幌市教員委員会と連携して新年度採用予定者を対象に、採用直前期（2月）に授業力、特に理科の指導力向上を目指した研修を実施してきた。しかし、コロナ禍の影響で昨年度と今年度は研修を見送っている。今後の状況次第ではあるが、計画の変更の可能性が高い。			
研究実績の概要			
1. 研究打ち合わせの実施を令和3年度は、6月7日に市教委と研究代表者・共同研究者で、10月11日に研究代表者・共同研究者で打ち合わせを行い、今後の方針について相談した。			
2. 令和2年度の初任者に初任者用理科指導ハンドブック「理科のとびら（第2版）」を配付していた（192名）ので教員にアンケートを実施した。また、令和3年度の初任者に増刷した初任者用理科指導ハンドブック「理科のとびら（第2版）」を配付した（172名）。今年度は、アンケート（使用した上での意見）を基に改訂（第3版）を行う予定である。			
3. 令和元年7月30日に、広く普及を行うために、web上（下記参照）に掲載した。また、大学内においても有効に活用するため、一部小学校理科教育法（3年生232名）などの授業などで使用した。今年度は、教員認定講習会でも配付し、活用した（28名）。「理科へのとびら」は初任者意外にも利用可能なので、他の教員研修や附属小学校などでも活用し、次の改訂に生かしたいと考える。			
研究成果の公表実績			
【著書】			
【学術論文】			

【学会発表】

【普及啓発イベント、セミナー、研修会等】

令和3年6月に令和3年度の札幌市小学校新規採用者に「理科へのとびら（第2版）」172人分を配付

【研究成果の紙媒体、報告書、研修資料等】

理科へのとびら（第3版）（令和4年3月発行予定）

【関連URL】

<https://www.hokkyodai.ac.jp/distinctive/research/project/h28-1.html>

（理科へのとびら（平成31年3月発行）（3.57 MB））